

## 東京外国為替市場委員会 第267回会合 議事録

開催日時 2024年1月29日  
場 所 日本銀行  
議 長 井上 吉康  
副 議 長 大澤 孝元  
副 議 長 金戸 正登  
書 記 桜 健一  
出 席 者 26名

### I. 委員退任の件

加藤委員より退任の意思が示され、了承されました。

### II. 委員立候補の件

平島氏から委員に立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### III. GFXCの動向について

桜書記より、直近GFXC会合での次回コード改定に向けた議論が報告されました。桜書記より、委員会内での意見集約結果を踏まえて、コード改定に向けたGFXCからのアンケートに対する委員会としての回答案が示され、全会一致で了承されました。

### IV. 株式取引決済日短縮について

小林委員より、米国株の決済期間短縮について、T+1化ワーキンググループでセルサイド・バイサイド各社の対応状況等を調査したアンケートの結果や報告書の内容についての説明がありました。報告書について、委員会のホームページに掲載することが提案され、全会一致で承認されました。委員間での議論の後、小林委員・桜書記より、報告書の概要版について、英語での公表を検討している旨報告があり、特段異論は示されませんでした。

### V. 2023年10月実施の取引高サーベイの結果について

平井準委員より、「外国為替取引高サーベイ」（2023年10月調査分）の概要について説明があり、調査結果を当日対外公表することが報告されました。

### VI. 外国為替取引高サーベイ項目変更について

桜書記より、決済リスク把握に向けた新方式のサーベイを巡るGFXCでの議論と市場調査小委員会の対応方針について説明がありました。委員間での質疑の後、鈴木委員からサーベイ実施に向けた準備を速やかに実施する旨の提案があり、特段異論は示されませんでした。

### VII. フォレックスセミナーについて

高山委員・十時委員より、フォレックスセミナー会費の取り扱いに関する論点について報告と提案があり、特段異論は示されませんでした。

#### VIII. 市場委HPサーバー契約更新について

福田委員より、委員会のホームページについて、契約更新を行う旨の提案があり、特段異論は示されませんでした。

#### IX. 年次総会に向けた準備について

大原準委員より、年次総会（2023年分）を次回2月本会議開催と同時に実施することから、各小委員長は、各々の小委員会での2023年の活動内容および今後の課題等を年次報告書にまとめたうえで共有して欲しい旨、報告がありました。

#### X. その他

井上議長・小林委員から、店頭デリバティブ取引情報の報告制度の拡充（UTI等の導入、24年4月実施）について、最近の議論の状況に関する紹介がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (1月29日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ワラント <sup>®</sup> 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(LSEG)
	○加藤 明	(CLS)
	○平島 圭志	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBSデイトリッキングリソースジャパン)
	○大須賀 萌	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○田中 潤平	(みずほ銀行)
	○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
	○清高 怜司	(三井住友銀行)
	○平井 裕一郎	(日本銀行)

<オブザーバー>

松浦 晃弘 (財務省)

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。